



発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 安藤 武典
 編集人 中平等 新一
 名古屋市中白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◇2月14~15日 岳連親睦スキー大会・雪山ハイク(イトシロ) <http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>



薩埵峠より富士山

PHOTO 中平等新一

春頌

新年を迎えて

今年も岳連活性化にご協力を！

会長 安藤 武典

明けましておめでとうござい
 ます。

昨年は御嶽山の噴火という
 災害があり、尊い多くの命が
 山で失われました。改めてご
 冥福をお祈りいたします。

近年登山人口は増加傾向に
 あると言われております。皆
 さんも山でそれを感じられて
 いることと思います。わが岳
 連会員の愛知県高等学校体育
 連盟の行事にも多くの高校生
 が参加をしてくれております。

岳連の外で山を楽しんでいる
 人たちが若い人たちを少しで
 も岳連の仲間として受け入れ
 ていくことができれば、岳連
 として大変ありがたいことだ
 と思います。今年はそのため
 に岳連が何をすべきかをスタ
 ッフと一緒に考えていきたい
 と思います。

昨年、鈴鹿の登山口でアン
 ケートを実施しました。山に
 入るための基本的な心構えや
 知識を持たずに山に入ってお
 られる方がまだまだ多いよう
 です。我々がすべきことの一
 つとして、登山のための基本
 事項の啓発を岳連内はもとよ
 り、外に対しても発信をして
 いかなくてはならない時代で

あると考えます。それには基
 礎的なことから専門的なこと
 まで対応できる(する)岳連
 になっていかなくてはなりま
 せん。そしてそれを単発の行
 事や担当者のみので考えでなく、
 システマチックに組織として
 発信しなければなりません。
 ぜひ、あなたの知恵や力をお
 貸しくください。

最近ではブライバシーとい
 う言葉を鑑みて、人とのコミ
 ュニケーションが軽薄になる
 世相があるようで、ソロテン
 トなどをよく見かけるよう
 になりました。個人主義の台頭、
 私はそれを否定しませんが、
 人は友人・仲間といふと心地
 よさを感じるものだと思います。
 岳連は登山という共
 通の想いを持った人たちが、
 人の輪を広げるための組織で
 もありたいと思います。一緒
 に動けば手がつながり、心が
 つながると思います。皆さん
 の力で岳連を盛り上げていた
 だけませんか。ご協力をよろ
 しくお願いいたします。

2015年が皆さんにとつ
 て有意義な年になることをお
 祈りいたします。

県民登山教室

② 朝明溪谷周辺

地図から実際の景色をイメージ!

副理事長・指導担当 岩瀬 幹生

愛知県民登山教室2014実践教室②を26年10月4日(土)鈴鹿山系・朝明溪谷周辺において開催しました。

今回は、地図の読み方をメインに講習を行いました。朝明溪谷駐車場で開会式を行なった後、プレートコンパスの基本であるコンパス1・2・3について勉強しました。

その後、参加者11人(男性5人女性6人)はスタッフ9人と共に地図の読み方を学びながら山歩きを始めました。

最初は設置からはじまり、橋・道の分岐・尾根・沢などの確認、傾斜の変化など……しだいに地図に書かれている情報と、実際の景色がおり重なって頭の中でイメージできるようになっています。

根の平峠で小休止したあと急登を喘ぎあえぎ登り切って平坦地を少し行くと、ブナ清水への分岐に到着しました。当初は、これより国見岳を往復する予定でしたが、天候悪化が予想されたため、予定を変更してブナ清水へ下ることにしました。

鈴鹿の桃源郷「ブナ清水」

では、ふるまわれたトン汁と持参したお弁当でお腹を満した後、ツエルを使った緊急時の休み方、ビバーク方法などを学び、記念写真を撮って下山を開始しました。

帰路では、この講習会で学んだことをおさらいしながら朝明溪谷駐車場に戻り、閉会式を行なって解散しました。

登山教室に参加して

やまびこ山想会

服部 明

朝明溪谷駐車場を起点とした読図・コンパスの使い方の講習会に参加しました。

コンパス1・2・3の使い方の説明を受けてから山道に入り、設置の仕方、橋、道の方角、合流点、沢、尾根、等高線の密度と傾斜の変化、そして目的地への分岐点の予測など複数の情報を考え、地形図の情報と実際の地形と照らし合せて現在地の確認することが大事と教えていただきました。



した。根の平峠を経由で国見岳に続く稜線からブナ清水へ、暖かいトン汁をいただき冷えた体に最高のごちそうでした。そしてツエルとはビバーク用だけではなく、休憩時にも利用できるという説明がありました。

登山の遭難原因のワースト1は道迷い。迷ってから使うのではなく、迷わないための読図。今回の地図の講習会は初めてではありませんが、読図は難しいと思います。読図力を高めるため、普段登っている山でも地図とコンパスを使って慣れることが大事だと思います。

一般参加

森田 博之

10月4日の登山教室(鈴鹿・朝明周辺)に、初めて参加し

ました。

私は、登山歴は結構長いのですが、今までは自己流で、マイベースの登山を楽しんでいました。ところが今年の夏、初めて山岳安全委員の人と北ア・西穂に登って、計画・装備などの安全対策に大きな違いがある事に気がきました。私も、もう少し基礎的な事を知ろうと思ったのが、参加のきっかけです。今回のテーマは読図でしたが、いままで5万分の1の地図は活用していませんが、2万5千分の1の地図やコンパスの利用は皆無で、恥ずかしながら今回初めて正式な使用方法を知りました。

山岳事故の1位が「道迷い」

だそうですが、常に自分の位置の確認をする習慣が事故防止に繋がる事を学びました。おりしも御嶽山の事故があり、登山に対する安全対策の見直しが問われています。私もこれを機会に、体力維持だけでなく山の幅広い知識を習得して安全登山を心掛けたいと思います。最後に、今回のコースなかなか良かったです。国見岳の頂上に行けなかったのは少し残念でしたが、ブナ清水に香りが漂っていたトン汁も大変美味しかったです。元気ができました。

講師の皆さん、有意義な一日をありがとうございました。

名古屋駅前の山用品専門店

駅前アルルス

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-4-10 名古屋クロスコートタワー 1F TEL 052-565-1417

安心して選べる三河地区のプロショップ

JR刈谷駅前

穂高

〒448 刈谷市桜町1-13 TEL0566(23)8611 定休日/火曜日 営業時間/10:00~20:00



登山用品豊富!

ピギナーからエキスパートまで

高体連秋期登山講習会

参加17校 143人が参加する

常任理事 関谷雅樹

今年度の高体連加盟校対象の競技力育成秋期登山講習会が、10月25日～26日の日程で実施された。本行事は名古屋山岳連盟が主催、愛知県山岳連盟が共催という形で実施している。

今年度の講習会は天候もまずまず恵まれ、参加者は生徒143人、引率顧問及び講師33人の176人という、講習会が始まって以来最大の参加者となる中で実施の運びとなった。

講習会一日目は、講習Ⅰとして気象・天気図(中級)、天気図(初心者)、読図基礎(机上講習)、読図実地(踏査)、植生の5講座を開講、続く講習Ⅱとして天気図(初心者)、読図基礎、読図実地、植生、審査準備の5講座を開講した。

講習Ⅱの終了後は各自で炊事を行い、夜は交流会を開催、各校の工夫を凝らした出し物が相次ぎ、楽しいひとときを過ごすことができた。

2日目は新人大会縦走コ

スを各校で歩き、全校が無事宿泊地に戻り、全日程を終了することができた。

今回の講習会では、今まで高体連の行事にも参加してこなかった学校が2校参加してくれた。その学校の顧問の先生からは、「生徒がとても楽しかった。また来年も参加したい、と言っています。どうもありがとうございました。」とのお手紙をいただき、参加者に満足してもらえる講習会になったと考えている。

なお、この行事は、高体連の新人体育大会の競技力育成を主目的としているが、全国・東海大会同様、参加生徒同士の交流も重視している。ひいては、高体連及び山岳連盟の行事への参加を促すという効果ももたらす有意義な行事であるが、高体連加盟各校の理解と多くの参加校を得ようと思うと、各校顧問への旅費の補助が必須である。これを受けて、愛知県山岳連盟も共催団体として講師の派遣費を援

愛知岳連救助技術講習会

アンカー構築や介助懸垂など

助している。この点、会員の方々にも是非ご理解・ご協力があったりできる行事である。講習会の継続のため、引き続きご理解ご協力をお願いしたい。

また、最後ではあるが本行事の実施に当たり、多大なる協力をいただいた朝明茶屋さんに、この場を借りて深くお礼申し上げます。

講習会に参加して

犬山山岳会

畑下 美保

10月25・26日に、鞍ヶ池公園で縦走コース、岩場でのロープレスキューコースに分かれて救助技術講習会を開催しました。

今回は「介助懸垂」で、レベルの高い内容を勉強する事が出来ました。

縦走コースでは、25日は南山壁西側の低山で読図講習を行い、藪山の中で地図・コンパスを使って現在地確認・進行方向の予測などでも確認しました。26日の午前中は鞍ヶ池公園の散策道で救助者を搬送する方法について練習をしました。

10月の晴天、山日和で若干、受講者が少なく指導員の方にミッチリご教授頂く事が出来ました。言うは易しですが、時間を作り復習を繰り返したいという時に救助できるようにスキルアップしたいと思います。

ロープレスキューコースでは、25日はアンカー構築、介助懸垂、ディスタンスコント

講習を受けた内容を吸収するには、更にトレーニングが必要と感じましたが、より高い技能レベルに触れることで、自身の技能の応用範囲を広げる事が出来るように感じました。



観光庁長官登録旅行業第490号(社)日本旅行業協会正会員

ALPINE ツアー サービス

海外トレッキング/世界の山旅 専門旅行会社
まずは「ツアーカタログ」ご請求下さい
個人&グループでのご利用お待ち申し上げます

名古屋営業所 TEL: 052-581-3211

〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-6第2千福ビル8階
FAX: 052-561-8338 E-mail: nagoya@alpine-tour.com
ホームページ http://www.alpine-tour.com

公官庁の許認可申請・権利義務・事実証明の書類作成

西山行政書士事務所

〒460-0002
名古屋市中区丸の内三丁目21番21号
丸の内東桜ビル1004号
TEL: 052-961-6506 FAX: 052-961-6507
URL: http://www.nygs-office.com/
facebook: http://www.facebook.com/nygs.office